



第84期中間報告書

(2009年4月1日～2009年9月30日)

蛇の目マシン工業株式会社

証券コード：6445





代表取締役社長

眞壁 八郎

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び
申し上げます。

また、日頃より暖かいご支援を賜りまして、厚く御礼
申し上げます。

ここに第84期第2四半期(2009年4月1日から2009年9
月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

(1) 経営成績

当第2四半期累計期間は、昨年来の金融不安による世界経済の停滞感が漂うなか、内需の底上げにより景気
の持ち直しの兆しが見えるものの、設備投資の回復の遅れ
や、雇用・所得環境の悪化による個人消費の低迷、さら
には急激な円高の進行等により、依然として先の見えな
い状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、生産・販
売拠点の整理・統廃合を含め、原価低減、経費の徹底的
な削減を行い、利益の確保に注力いたしました。

ミシン関連事業については、国内市場は前期並みに堅
調に推移したものの、海外市場において世界的不況の影
響を受け、当第2四半期累計期間の売上台数は75万台(前
年同期比約10万台減)となり、売上高は12,888百万円(前
年同期比21.2%減)となりましたが、営業利益は前年同
期比227百万円増の410百万円となりました。

産業機器事業については、依然として設備投資抑制の
動きが続いていることに加え、特にダイカスト事業の
大幅受注減により、売上高は1,286百万円(前年同期比
48.2%減)、営業損失は180百万円となりました。

情報処理他サービス事業の売上高は1,829百万円(前
年同期比11.1%減)、営業損失は10百万円、24時間風呂・
整水器事業の売上高は779百万円(前年同期比9.2%減)、

営業損失は34百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の**売上高**は、**16,782百万円**（前年同期比4,969百万円減）、**営業利益**は**180百万円**（前年同期比46百万円減）、**経常利益**は**11百万円**（前年同期比154百万円減）、**四半期純利益**は**21百万円**（前年同期は551百万円の純損失）となりました。

(2) 連結財政状態

当第2四半期末の**総資産**は**48,340百万円**（前連結会計年度末比2,656百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産は現金及び預金、たな卸資産等の減少により**16,803百万円**（前連結会計年度末比2,310百万円減）となりました。固定資産は有形固定資産の減価償却による減少等により**31,536百万円**（前連結会計年度末比346百万円減）となりました。

負債の部では、主に借入金の減少により、流動負債が**17,961百万円**（前連結会計年度末比674百万円減）、固定負債が**17,707百万円**（前連結会計年度末比1,913百万円減）となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

1,187百万円となりました。この主な要因はたな卸資産の減少によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

150百万円のマイナスとなりました。この主な要因は有形固定資産の取得によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

2,372百万円のマイナスとなりました。この主な要因は借入金の減少によるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における**現金及び現金同等物**は、前連結会計年度末から1,405百万円減少し**3,461百万円**となりました。

(3) 通期の見通し

今後につきましては、①世界的不況は底入れの兆しを見せてはいるものの、本格的な景気回復までにはもう少しばかり時間がかかること、②為替の先行きが不透明であることから売上高は上期実績並み、為替も米ドル85円、ユーロ125円の円高を想定する一方、上期から継続してのコスト低減、更なる経費削減の徹底等に努め、収益・財務体質の強化・改善を図ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.janome.co.jp>

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 (2009年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	16,803	流動負債	17,961
現金及び預金	4,136	支払手形及び買掛金	2,805
受取手形及び売掛金	5,876	短期借入金	12,925
商品及び製品	4,108	未払法人税等	235
仕掛品	479	賞与引当金	304
原材料及び貯蔵品	1,506	その他	1,689
その他	843		
貸倒引当金	△ 147	固定負債	17,707
		社債	860
		長期借入金	6,569
		退職給付引当金	4,463
		その他	5,813
固定資産	31,536	負債合計	35,668
有形固定資産	26,061	(純資産の部)	
建物及び構築物(純額)	7,469	株主資本	10,076
土地	16,405	資本金	11,372
その他(純額)	2,187	資本剰余金	823
		利益剰余金	△ 1,794
		自己株式	△ 325
無形固定資産	1,724	評価・換算差額等	2,068
のれん	1,149	その他有価証券評価差額金	△ 55
その他	574	繰延ヘッジ損益	△ 4
		土地再評価差額金	4,290
		為替換算調整勘定	△ 2,163
投資その他の資産	3,751	少数株主持分	527
		純資産合計	12,672
資産合計	48,340	負債純資産合計	48,340

四半期連結損益計算書（2009年4月1日から2009年9月30日まで）

（単位：百万円）

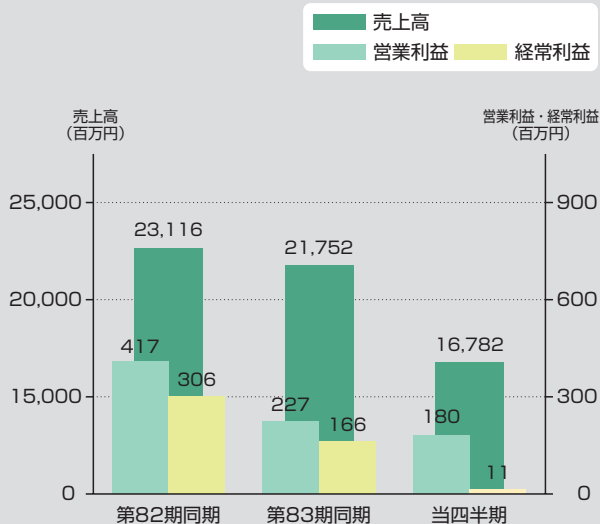
科 目	金 額	
売 上 高		16,782
売 上 原 価		9,904
売 上 総 利 益		6,877
販売費及び一般管理費		6,697
営 業 利 益		180
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	14	
受 取 配 当 金	46	
為 替 差 益	9	
そ の 他	134	204
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	242	
そ の 他	130	373
経 常 利 益		11
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	9	
補 償 金 受 入 益	421	430
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 売 却 損	26	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	117	143
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		298
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	216	
法 人 税 等 調 整 額	37	254
少 数 株 主 利 益		23
四 半 期 純 利 益		21

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（2009年4月1日から2009年9月30日まで）

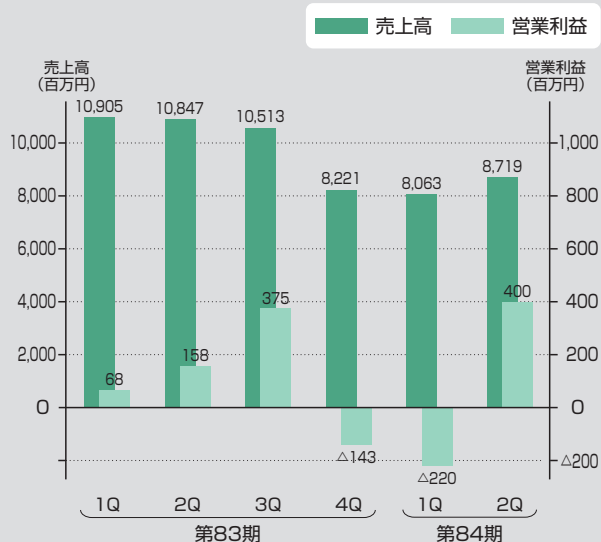
（単位：百万円）

科 目	金 額	
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 150
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,372
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 10
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		△ 1,346
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		△ 58
現金及び現金同等物の期首残高		4,866
現金及び現金同等物の四半期末残高		3,461

●四半期連結決算推移 (第2四半期連結累計期間)

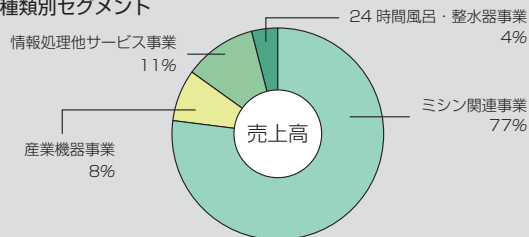


●四半期連結業績推移

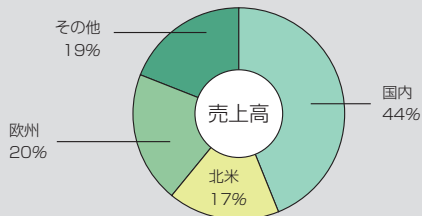


●連結セグメント情報 (2009年4月1日から2009年9月30日まで)

事業の種類別セグメント



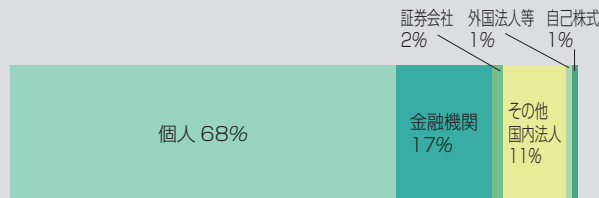
地域別セグメント



●株式の状況 (2009年9月30日現在)

発行可能株式総数 3億6,000万株
 発行済株式総数 1億9,521万4,448株
 当四半期末株主数 21,257名 (第83期末比856名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



「和で遊ぶ布の祭典 vol.6」に出展

グランドプリンスホテル赤坂にて4月29日（水）から6日間開催された「和で遊ぶ布の祭典 vol.6」に出展いたしました。



当社ブースでは著名キルト作家のミニ講習会や「セシオ 11500」「スーパーキルトDX6600」「エルナプレス」のデモンストレーション、ミシンキルトに適したアタッチメントの紹介などを行い、当社製品の技術の高さ・使いやすさを実感していただきました。



「ソーイング・アトリエ開設」

本社管理棟1階に、「ミシンのある暮らし」をテーマとした展示スペース「ソーイング・アトリエ」を開設いたしました。

この「ソーイング・アトリエ」には、各種ミシンがすぐに見えるように設置されており、ミシンで作った作品の展示や、ミシンアクセサリ、フィットパターンなども用意されており、ご来社いただきましたお客様への製品のご案内のほか、国内・海外の取引先との商談など、営業活動にも活用されています。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載のURL	http://www.janome.co.jp

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関する手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問合せください。
2. 特別口座の株式に関する各種手続きにつきましては、中央三井信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
3. 株券電子化に伴い、株主さまのお名前などに（株）証券保管振替機構で指定されていない文字が含まれる場合は、通知物のあて名の一部または全部が同社の指定する文字に置き換えられることがありますので、あらかじめご了承ください。株主さまのお名前などの登録されている文字につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

蛇の目マシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL. 042 (661) 3071